

## 「最新EAMの基本と仕組みがよーくわかる本」正誤表

ページ	場所	誤	正
28	脚注の「一般公開仕様書」	Standard	Specification
83	「原因はどこに存在するのか」の項の1行目	情報システム*	*を削除
120	脚注 *ISO14224:2006	reliability	reliability
126	「一般的な評価軸」の項の7行目	予防保全／事後保全比率(PM／CM比)	予防保全比率
126	「一般的な評価軸」の項の数式	予防保全／事後保全比率	予防保全比率
126	「KPI算出に必要なデータが集まるようにシステムを設計する」の項の1行目	予防保全／事後保全比率	予防保全比率
127	表の「EAM管理指標」、「指標」の欄	故障保全／予防保全比率	予防保全比率
128	表の1番目の項目の「評価指標」欄	予防保全／事後保全比	予防保全比率
128	表の1番目の項目の「説明」欄	事後保全件数	保全件数
144	右の段4行目	確認測定器	確認するのが測定器
144	右の段19行目	値知識	知識
158	脚注3行目	維持費用を	維持費用の
209	2行目	20年目:200万円／(1+0.1) <sup>n</sup>	20年目:200万円／(1+0.1) <sup>20</sup>
224	「プロジェクトの概要」の2行目	このときに実績から	この実績から
224	「プロジェクトの概要」の5行目	Maximoを使用して	Maximoを使用した
237	「導入の効果」の項の2行目	予防保全vs.事後保全の割合(PM/CM比)	予防保全比率